

問1 だ液や、胃から出される胃液のように、体の中で食べ物を消化するはたらきをする液のことをまとめて何といいますか。

問2 消化された食べ物の養分は、おもに体のどの部分で吸収されますか。

問3 かん臓が、体の中でできたアンモニアをによう素につくり変えるのはなぜですか。

問4 だ液のはたらきによって、別のものに变化させられる食べ物の中の成分は何ですか。

問5 ヒトが体の中から外へ吐き出す空気^{はきだす}のことで、吸う息に比べて酸素が減り、二酸化炭素や水（水蒸気）が多くふくまれているものを何といいますか。

問6 空気中の酸素の一部を体にとり入れ、体の中でできた二酸化炭素を外にはき出すはたらきのことを何といいますか。

問7 私たちの体の中で、血液を全身に送り出すはたらきをしている臓器はどれですか。

問8 食べ物に含まれる水分^{ふく}が、小腸や大腸で体の中に取り込まれること^こを何といいますか。

問9 じん臓の調節機能では、血液から不要物をこしとった後に、体の中の状態を保つためにどのようなことを行っていますか。

問10 タンパク質が体の中で使われるときにできる有毒なアンモニアを、かん臓が無毒な物質につくり変えたものを何といいますか。

問11 消化液のなかまで、胃から出されて消化のはたらきをする液は何ですか。

問12 ヒトの体の中で、消化された養分がおもに吸収される器官はどこですか。

問13 魚が呼吸をするために使っている、水の中から酸素を取り入れるための器官は何ですか。

問14 心臓がたえず動き続けることによって、全身に送られているものはどれですか。

問15 食べ物に含まれる水分^{ふく}は、主にどの臓器で吸収されますか。

問16 小腸という器官では、おもにどのようなはたらきが行われていますか。